

長崎県で販売会社の事業を取得、販売網を強化

日本エア・リキード株式会社（以下日本エア・リキード）は、100%子会社であるエア・リキード工業ガス株式会社（以下エア・リキード工業ガス）を通じて、第一酸素株式会社（長崎県長崎市、以下第一酸素）より産業用、医療用に使われる各種ガスと関連機材および溶接・切断に使われる機材の販売事業を譲り受けましたのでお知らせします。

第一酸素は、長崎県の病院・医院、大学、一般産業向けに産業ガス及び関連機器を幅広く販売しており、2017年の売上高は約2億3,000万円で、1969年に高圧ガス販売を開始して以来、地域に根差した活動を展開しています。

同社を含む日本エア・リキードグループが長崎においてこれまで培ってきた事業基盤や実績と、第一酸素のより地域に密着した営業活動を組み合わせることで、一層の顧客サービスの向上と事業発展をめざします。

日本エア・リキード株式会社 社長兼CEO、矢原史朗のコメント：「第一酸素とのご縁は、1969年に弊社（当時の帝国酸素株式会社）と高圧ガスの販売特約契約を結んだ時に遡り、これまでも弊社の長崎における販売活動を支援いただきました。造船からエレクトロニクスまで産業が集積するこの長崎の地で、近年では医療分野にも注力する第一酸素のガス販売事業を譲り受け、ひとつのチームとして活動できることは大変心強く、同地での活動をさらに強化し、お客様の満足向上につなげてまいりたいと考えています」

日本におけるエア・リキード

エア・リキードは、1907年に日本での活動を開始し、現在2,000名の社員を擁し、エレクトロニクスをはじめとする産業分野の企業と在宅医療の患者様を合わせ計35,000のお客様にサービスをお届けしています。近年ではヘルスケア関連事業も拡大も図りました。イノベーション開発関連では、つくば市に技術研究センターを、神戸市にプラントエンジニアリング事業拠点をそれぞれ構えており、アジアをはじめとする世界各国への技術発信を担っています。

お問い合わせ

日本エア・リキード株式会社

広報部 豊山

+81 3 6414 6728

産業と健康に技術とサービスで貢献するガス事業の世界的リーダーとして、エア・リキードは全世界80カ国で約65,000人の従業員を擁し、350万以上のお客様と患者の皆様へサービスを提供しています。酸素、窒素、そして水素は、生命、物質、エネルギーに欠かせない分子であり、1902年の創業以来、当社の研究領域と事業活動の中心となってきました。

エア・リキードのビジョンは、ガス産業をリードし、長期的パフォーマンスを維持し、責任ある行動を取ることです。お客様を中心に据えた変革を戦略として実行し、長期にわたる利益ある成長をめざします。卓越したオペレーション、選択的な投資、オープンイノベーション、ネットワーク組織によりこれを達成します。社員のコミットメントとイノベーションにより、エネルギーと環境の転換、ヘルスケアの進展、デジタル変革を捉え、全てのステークホルダーにより大きな価値をもたらします。

2017年の売上は203億ユーロで、健康と環境保全に貢献するソリューションが売上の40%強を占めています。エア・リキードは、ユーロネクスト・パリ（A部）に上場されており、CAC40ならびにEURO STOXX 50指数およびFTSE4Good Indexの構成銘柄です。